

令和 8 年 3 月 26 日  
東京都中央卸売市場

## 千客万来施設事業等について

### 1. 豊洲 千客万来の概況

- ・ 豊洲 千客万来は、令和 6 年 2 月に開業し、この 2 月で 3 年目を迎え、連日、国内外からの多くの来場者により、施設は賑わっている。
- ・ 食楽棟における購入者数は、月平均約 31 万人であり、開業前の運営事業者の来場者見込みを上回る集客となっている。
- ・ 温浴棟における宿泊の利用者数は、客室が概ね満室となる状態が続くなど引き続き好調であり、日帰り利用者数は、運営事業者による営業活動の結果、堅調に推移している。
- ・ 豊洲 千客万来と豊洲市場を行き来する来場者も多く見受けられるなど、相乗効果により賑わいが創出されている。

<参考> 豊洲 千客万来 来場実績（概数）

（単位：万人）

事項	令和 6 年		令和 7 年						
	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月
食楽棟購入者数	37	32	29	30	34	29	33	29	27
温浴棟利用者数 （宿泊・日帰り）	4	4	4	4	4	3	4	3	3
事項	令和 7 年								
	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月				
食楽棟購入者数	34	29	29	33	30				
温浴棟利用者数 （宿泊・日帰り）	4	4	4	4	4				

※ 運営事業者である万葉倶楽部株式会社による開業前の来場者見込み  
〔食楽棟〕年間 200 万人 〔温浴棟〕年間 60 万人



食楽棟 2 階「時の鐘広場」



温浴棟 8 階「千客万来足湯庭園」

## 2. イベント等の概況

### (1) 運営事業者等による取組

- ・ 運営事業者は、深川の葵太鼓をはじめ、ダンスや日本舞踊といった江東区の団体によるステージイベントのほか、区と連携した防災フェア、施設内の店舗等と連携し、区内の小学生を対象とした食育イベントなど、区や区内の団体等と連携したイベントを実施している。
- ・ また、市場らしさを演出するために、豊洲市場の関係者で施設内にも出店している店舗などと連携し、毎週土曜日には魚などの詰め放題、原則毎月第2・4土曜日には土曜朝市を開催するほか、日中はもとより、夕方以降の集客増のため、ビアガーデンや盆踊り、阿波踊りを開催するなど、来場者の満足度向上に向け、試行錯誤しながら、様々な取組を実施している。
- ・ 水辺の特性を活かす取組では、施設内に出店し、かつ、江東区立豊洲ぐるり公園内の江戸前ピア豊洲船着場の運営も行っている事業者と、江東区観光協会とが連携し、区内の船着場と江戸前ピア豊洲船着場とを結ぶ舟運イベントも実施しており、毎便ほぼ満席となるなど水辺の賑わい創出に繋がる取組も実施している。
- ・ さらに、地元の方々に、より一層施設をご利用いただけるよう、温浴棟では、江東区民割引（令和6年3月1日から令和8年4月30日までを予定）を実施している。



食育イベント



舟運イベント  
(一般社団法人 江東区観光協会)

(2) 都による取組（「いちばの広場」等における取組）

- ・ 都が設置したPRコーナー「いちばの広場」では、市場の役割などを楽しみながら学ぶことができるパネル展示や、ちりめんじゃこ観察や煮干し解体などの体験型展示を実施しており、多くの方々が訪れている。
- ・ 原則毎月第3土曜日には、豊洲市場の魅力発信のため、豊洲 千客万来の来場者を対象とした、市場関係者と連携した豊洲市場紹介ツアーを実施している。
- ・ また、市場関係者や全国の産地と連携し、原則毎月全国の産地PRイベントを開催するとともに、模擬せり体験を隔月で開催するなど、市場ならではの賑わい創出に向け、都としても着実に取り組んでいる。



ちりめんじゃこを観察しよう



石臼コーヒーミルでコーヒー豆を挽いてみよう



豊洲市場水産仲卸売場紹介ツアー



いばらきメロンフェア&模擬せり体験

### 3. 店舗の概況

- ・ 令和8年1月末時点で、全63区画のうち営業中は62店舗である。運営事業者は、更なる賑わい創出に向け、店舗の入れ替えなど適宜調整している。
- ・ 棚貸しエリアとして整備した「逸品屋えどこ」には、江東ブランド認定企業やことみせ登録店、豊洲市場魚がし横丁の店舗などが出品しており、訪れた国内外の観光客に、江東区の伝統工芸品等の魅力を知ってもらう機会を提供することで、区内産業の活性化にも寄与している。

### 4. 歩道上の駐輪や交通渋滞の概況

- ・ 駐輪対策として、都と運営事業者が連携し、看板や誘導員による案内等を行うことで、歩行者の通行の妨げとなる駐輪はほぼ見られなくなっている。
- ・ 周辺道路の交通渋滞対策として、運営事業者による誘導員の配置や入庫待ち禁止の看板設置などにより、周辺交通に影響を及ぼすような状況は生じておらず、大きな事故やトラブルも発生していない。

### 5. 5街区の活用

- ・ 活用の方向性を見極めるまでの間、賑わいを継続することを目的に、来場者が気軽に立ち寄れるスペースとして活用できる環境整備として、令和7年3月に照明等を整備した。
- ・ 現在、「ゆりかもめ」からの視認性を高めるペインティングや、憩うことのできるベンチの設置などの取組を進めている。